

二セコ中だより

Heart! Action! Challenge!

協力的で思いやりのある人
健康で実行力のある人
積極的で根気強い人

『学校の1年間が終わりました』

校長 森 浩

4月に始まった平成29年度も、3月15日の卒業式、そして本日の修了式をもって、学校の1年間が終わりました。保護者や地域の皆様には、学校行事やPTA活動、部活動等に多大なお力添えを頂きましたことに、教職員一同心からお礼と感謝を申し上げます。今年度を振り返ってみますと、生徒たちは、体育大会で学級の団結力、中体連大会での一つ一つのプレーに集中する大切さを見せてくれました。そして、生徒会書記局を中心にがんばった文化祭での取り組みは、目を見張るものがあり、このことを通して大きく成長しました。生徒たちには、この1年間の経験を生かして、4月からの学校生活に生かして行ってほしいと願っています。

さて、これから春休みが始まります。どうしても長期の休みになると気持ちも開放的になり、生活の乱れや事故にあう危険も伴いがちです。もし、生活のリズムが乱れると、それを元に戻すためには、けっこうな時間がかかります。やはり、年度始めからスタートダッシュをするためには、規則正しい生活を心がけることが大切です。始業式には、全生徒がそろって、新学期を迎えられるよう各家庭や地域の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

「三日会わざれば、刮目（かつもく）して見よ」

人間は3日も鍛錬すれば見違えるほどに成長するので、目をこするくらいしっかり見てみなさいという意味です。原文は『三国志演義』が出典で、勇敢ながらも知性や教養がなかった武将、呂蒙（りょうもう）が、熱心に学問を励んで成長し、その様子に驚いた相手に返した言葉だといます。生徒たちには、この2週間を有意義に過ごして、この言葉を言って欲しいと願っています。始業式で生徒の元気な顔に会えるのを楽しみにしています。

校長としての考えを「学校だより」を通してお知らせしてきましたが、今年度のまとめとして、卒業式での式辞（抜粋）を掲載させていただきます。この1年間の保護者・地域の方々のご理解・ご協力をあらためて深く感謝申し上げます。来年度もよろしくお願い申し上げます。

……「あきらめることより、次の策を考える」ということです。君達はこれから、必ず自分の持つ夢や希望の実現のために様々な困難な場面に遭遇します。そんな時、あきらめてしまい、努力することをやめてしまいたくなるのが必ずあるでしょう。でも、夢はできれば実現したいですよね。そんな時、先ほどの「あきらめることより、次の策を考える」という言葉を思い出して欲しいのです。あきらめずに解決する方法を考えるのです。努力を続けるのです。常に前向きな言動を続けていればきっと「夢」は現実のものとなります。更につけ加えるならば、夢の実現は、他者から与えられるものではなく、自ら努力して勝ち取るものということをお忘れなく。努力は必ず報われるとは限りませんが、成功した人々は必ず、人の何倍も努力していることは事実です。二つ目は「今あるところで努力する」ということです。高校では教室や部活動で、大学に行ったら研究室で、職業に就いたらその職場で、自分が置かれている場所で精一杯努力をするのです。そこに入るだけでは意味がありません。どんなところも入ってからが勝負です。入る時にたとえ一番であっても何も努力をしなければ、その場所での生活の経験の積み重ねでしかありません。あっという間に後輩に追い抜かれてしまうものです。そうなってから悔やまぬように、今やるべきことを、今いるところで、積極的に全力で頑張りましょう。……「自分の未来の扉を開けるのに魔法はありません。どんなに時間がかかっても自分の力で開けなければなりません。」そして、「夢や希望はやらなければならないことの向こう側にあります。」……

異動する職員よりごあいさつ みなさん、お世話になりました・・・

【林 尚起 教頭 共和町立共和中学校へ転出】

赴任当時のころ、中学校前をかわいらしい子どもたちが手を引かれてお散歩する度に、手が空いていた中学校の職員が声をかけ手を振っていました。周りの大人達の優しい見守りに心暖まる思いがしました。そんな子どもたちも今では中学生。私にとって居心地の良いあつという間の9年間でした。この間、家族共々、公私にわたりニセコのみなさんには大変お世話になり、ありがとうございました。子どもたちの健やかな成長、保護者や地域の皆様のご多幸を心からお祈りしております。

【齊藤 明子 教諭 岩内町立岩内第一中学校へ転出】

ニセコらしく、自分らしく

ニセコの山々、あたたかい人々に見守られながら、授業や行事などで、ニセコの魅力ある素材や人材を生かした取り組みができたことは貴重な財産です。また、素晴らしい合唱の中、3年生が無事に卒業する姿を見届けられたことは良き思い出です。「一枚の傑作を描くよりも、その画家が何者であるかということが重要である（パブロ・ピカソ）」この言葉のように自分らしく、ニセコの自然のように伸び伸びと皆さん頑張ってください。私もニセコで培ったことを励みに、頑張ります。ありがとうございました。

【井上 隆一 教諭 赤井川村立赤井川中学校へ転出】

綿のように純真で吸収力のある生徒に恵まれ、充実した4年間を過ごすことができました。その中で特筆すべき事は、「生徒は必ず変化し成長する」を再確認できたこと。もう一つは、町の将来をみんなで考え、そして行動する地域の方々の熱意を知り、学校への協力を得られたことです。

この度の異動で本校を去ることになり名残惜しいですが、この地で得た経験を次の任地で生かしていきたいと思います。保護者のみなさま、地域のみなさま、ありがとうございました。

【佐長 浄信 教諭 寿都町立寿都中学校へ転出】

教育実習から7年ぶりにこの学校の教員として1年間、一緒に学ばせていただきました。1年生とはほとんどの授業で、2、3年生とは数学のTTとしての関わりが多かったのですが、一緒に楽しく過ごすことが出来ました。バドミントン部の生徒には1年でいなくなってしまうのは申し訳ないと思いますが、一生懸命練習して全道大会に出ることが出来るように頑張ってください。まだまだこの学校で一緒に学べないのが残念ですが、みんなと過ごしたこの1年間を忘れずに次の職場でも頑張っていきます。

休職中の根本教諭ですが、この3月で退職されました。本校には、平成27年度から勤務されました。

春休みには・・・

何か新しいことをやってみたいと、ウキウキしたり、逆に、新たな生活に不安を感じることもあるこの時期。学習面や生活面で何か心配なことがありましたら、遠慮なさらずに学校へご相談下さい。また、下記のような相談窓口や情報提供サイトがあります。トラブルの未然防止と合わせて、ご利用いただければと思います。

子ども相談支援センター ○札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

◎いじめや不登校、体罰などや、子育て、しつけなど学校教育や家庭教育に関する悩みなど相談してください。

- 電話相談 0120-3882-56(無料、毎日24時間対応)
- メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp ※急ぎの場合は電話相談を利用してください。
- 来所相談(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休み) ※上記の電話相談で予約してください。

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプ°サイト <https://webreport.pit-crew.co.jp/hokkaido/helpsite/>

●トラブル未然防止の資料

- ・Twitter・Instagramの基礎知識
- ・なりすまし投稿による誹謗中傷等対策
- ・動画や音楽の違法なアップロード・ダウンロード

4月のおもな予定 6日 着任式・始業式・入学式 10日 生徒会対面式 12日 二計測

13日 標準学力検査(1年)・学力テスト(2年) 16日 参観日・PTA総会

17日 全国学力学習状況調査(3年) 18日 耳鼻科健診(2年) 19日 交通安全教室

20日 心電図検査(1年) 23～25日 修学旅行(3年) 23日～ 家庭訪問(1・2年) 27日 尿検査